

号を発刊、平成2年4月に現在
ました。
振り返ります。

第1号（昭和21年8月10日）
伊奈通信創刊



記念すべき最初の広報紙「伊奈通信」です。紙面では坂戸公隆伊奈村長から「創刊のことば」が寄せられているほか、伊奈村役場新庁舎（現在の総合センターの位置）の落成（工費は概算で7万円（当時の価格））を伝えています。
発行時の人口：7,480人

第133号（昭和45年11月1日）
伊奈村から伊奈町へ



発行時の人口：10,188人

昭和45年11月1日、伊奈町が誕生しました。関根勝利初代伊奈町長からは「1万総進撃で明るい町づくり」と力強いコメントが寄せられています。

なお、町制施行を記念し、同年11月22・23日の2日間に渡り、第1回伊奈町文化祭が開催されました。



広報いな700号までの道のり

広報いな

2018年2月号

NO.700

CONTENTS

もくじ

2 特集

広報いな700号までの道のり／
Re NEWAL 「広報いな」が新しくなります

6 まちのタイムライン

平成28年度決算報告

8 発見! ちょっと気になるまちの人

郷土芸能 伊奈備前太鼓保存会 会長
梅田 陽一さん

9 清の一言／伊奈町歴史を巡る旅／寄付報告

子育て・健康・相談

- 10 子育て応援 すこやかだより
- 12 健康ガイド
- 15 今月の無料相談／上尾警察署からのお知らせ

まちからのお知らせ

- 16 町・県民税（住民税）、所得税の申告の時期になりました
- 18 タウン情報
- 26 出かけてみよう
ゆめくる／総合センター／図書館通信

まちの話題

- 28 学校だより／わたしの作品
- 29 まちの美術館／おすすめクッキング
アイドルさんこんにちは
- 30 各種大会の結果
- 31 みんなの広場／ALT's News World
- 32 Instagram

フェイスブック



いなナビ



町の人口と世帯

平成30年1月1日現在

人口 44,699 人（前月比－49）
男性 22,564 人（－32）
女性 22,135 人（－17）
世帯 18,045世帯（－23）

年表で振り返る伊奈町

元号	年	月	日	出来事
48	6	25		新庁舎業務開始
47	10	29		町制施行記念公園野球場完成
46	7	18		降雹により町全域に被害（農作物被害1億5千万円超）
45	3	31		上尾伊奈連絡道（上尾環状線）完成
44	11	1		町制を施行し伊奈町となる
42	9	9		県道大宮―栗橋線開通
41	5	14		大針地区に田植機が出現する
39	5	1		上尾、桶川、伊奈衛生組合創設
38	5	26		上尾商工会伊奈村支会創設
36	1	1		伊奈巨峰組合設立
35	12	1		伊奈町に有線放送が開始される
34	4	4		伊奈ぶどう組合設立
33	4	27		伊奈梨出荷組合設立
32	7	27		消防団結成
31	4	1		伊奈中学校創立
30	8	10		伊奈通信創刊
29	7	15		伊奈村役場新庁舎落成
28	7	15		小室村と小針村が合併し、伊奈村となる

2018 ◀ 1946

「広報いな」は、昭和21年8月に「伊奈通信」として創刊の「広報いな」へと名称を変更し、今月号で700号を迎え創刊から現在に至るまでの伊奈町の歴史を広報紙とともに

第558号 (平成18年4月1日)

小針北小学校開校



町内で4つ目の小学校「小針北小学校」が誕生しました。

教室およびワークスペースには可能な限り木材を使用し、木材の持つ優しい色合いとぬくもりを感じられる設計が特徴です。

現在の児童数は1,000人を超え、県内有数の大規模校となっています。

発行時の人口：37,631人

第290号 (昭和59年1月1日)

新交通システム「ニューシャトル」開通

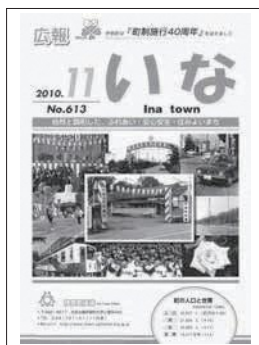


東北・上越両新幹線の建設に伴い、その沿線地域住民の足として導入された新交通システム「ニューシャトル」。

昭和58年12月22日午前10時9分、その第1号が羽貫駅から大宮駅へ向けて走り出しました。紙面には、ニューシャトルは伊奈町の新しい時代の幕開けを象徴するものと記されていました。発行時の人口：22,924人

第613号 (平成22年11月1日)

町制施行40周年



伊奈町が誕生し40周年を迎えました。

都心から40km圏内という地理的条件に加え、ニューシャトルの開業、区画整理による都市基盤整備などにより人口が大きく増加し、平成22年国勢調査での人口増加率は県内1位、全国でも5位となりました。

発行時の人口：42,607人

第366号 (平成2年4月1日)

伊奈通信から広報いなへ



町制施行20周年を機に広報紙の名称が現在の「広報いな」に変更されました。この年に町の花に「バラ」、町の木に「モクセイ」を指定しました。

表紙の写真からは伊奈町の目印ともいえる東北・上越両新幹線の分岐点が見えます。発行時の人口：26,795人

平 成															昭 和												
30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	63	62	61	60	59	58	57	56	55	54	53	52	49
2	12	9	3	6	1	11	7	3	12	4	5	11	4	1	4	8	7	4	1	12	10	4	3	3	11	2	3
1	29			21	17	1	17			14	1	1	1		22	25	26	27	28	22	10	1	10	10	5	10	
「広報いな」700号(リニューアル)															小室小学校、小針小学校開校百年												
県内で最も人口が多い町に(埼玉県推計人口)															第1回町民体育大会開催												
群馬県みなかみ町と友好都市提携協定を締結															水道事業給水開始												
いな穂街道開通(県道上尾・蓮田線まで)															新幹線建設協定調印(新交通システムの導入を条件)												
町の人口44,442人(平成27年国勢調査)															町の人口2万人突破												
山形県鮭川村と災害時における相互応援															町制施行10周年												
定を締結															町基本構想決まる												
茨城県つくばみらい市と友好都市提携協															配水場完成、県水受水開始												
人口増加率県内1位(全国5位)平成22年国勢調査															総合センターオープン												
町制施行40周年															スポーツ都市宣言(第13回町民運動会)												
ふれあい活動センター(ゆめくる)オープン															新交通システム「ニューシャトル」開通												
町制施行30周年															町民憲章制定												
町制施行20周年															消防本部・消防署新庁舎完成												
新水道庁舎業務開始															図書館開館												
町制施行20周年															第1回伊奈まつり開催												
町制施行20周年															パラ園完成												
町制施行20周年															クリーンセンター稼働開始												
町制施行20周年															「伊奈通信」を「広報いな」に名称変更												
町制施行20周年															町の花に「バラ」、町の木に「モクセイ」を指定												
町制施行20周年															ニューシャトル大宮・内宿間12・7キロメートル全線開通												